

CASH RADAR Pro Ver4.7.1

平成19年 定率減税廃止対応プログラムの概要

- 1、 定率減税廃止対応 他（19年度給与および19年度年末調整より適用）
- 2、 源泉所得税納付書フォーム変更
- 3、 年末調整メニュー 機能追加
- 4、 給与計算メニュー その他機能追加・不具合改修
- 5、 CD-ROM 包括内容

～2006年11月リリース定率減税縮小対応プログラム取得方法～

会計事務所・・・サーバ用 CD-ROM からのインストール

顧問先端末（企業版端末）・・・CRPro 起動時の自動メンテナンス（※）

※サポートセンターWeb「プログラムダウンロード」ページからの取得も可能です。
また、包括版 CD-ROM もご用意しております。

平成18年11月30日
株式会社エヌエムシー
サポートセンター

1、 定率減税廃止対応 他 (19 年度給与および 19 年度年末調整より適用)

①所得税の税率の見直し及び定率減税の廃止に伴い、平成 19 年 1 月 1 日以後に支払うべき給与等の源泉徴収税額の計算式(※)が変更になります。

(※) CRPro は「電子計算機等を使用して源泉徴収税額を計算する場合の財務省告示」を採用しております。計算式の詳細は別紙「定率減税廃止対応後の源泉所得税計算式につきまして」(<http://www.nmc.ne.jp/crp>)をご参照下さい。

②平成 19 年度以降の年末調整で使用する、所得税額の速算表が変更になります。

システム管理/法定情報[所得税年末調整設定]年税額算出タブ

適用年度 平成19年度

給与所得控除後の金額の算出表 | 各種控除額 | 配偶者特別控除額 | 保険料控除額 | 年税額算出

年税額

課税給与所得金額		税率 (%)	控除額
超	以下		
0	1,950,000	5	0
1,950,000	3,300,000	10	97,500
3,300,000	6,950,000	20	427,500
6,950,000	9,000,000	23	636,000
9,000,000	16,920,000	33	1,536,000

16,920,000 円を超える場合は年末調整の対象外です

定率減税率

税率 (%)	限度額
0	0

端数処理

1円未満 切り捨て

③損害保険料控除に代わり『地震保険料控除(最大 5 万円まで控除)』が新設されます。これに伴い、控除計算式が変更になります。

システム管理/法定情報[所得税年末調整設定]保険料控除タブ

適用年度 平成19年度

給与所得控除後の金額の算出表 | 各種控除額 | 配偶者特別控除額 | 保険料控除額 | 年税額算出

単位 (円)

一般生命保険料支払額		率 (%)	控除加算額
以上	以下		
1	25,000	100	0
25,001	50,000	50	12,500
50,001	100,000	25	25,000
100,001	999,999,999	0	50,000

長期損害保険料支払額		率 (%)	控除加算額
以上	以下		
1	10,000	100	0
10,001	20,000	50	5,000
20,001	999,999,999	0	15,000

地震(旧短期)保険料支払額		率 (%)	控除加算額
以上	以下		
1	50,000	100	0
50,001	999,999,999	0	50,000

個人年金保険料支払額		率 (%)	控除加算額
以上	以下		
1	25,000	100	0
25,001	50,000	50	12,500
50,001	100,000	25	25,000
100,001	999,999,999	0	50,000

長期・地震(旧短期)合計額		率 (%)	控除加算額
以上	以下		
1	50,000	100	0
50,001	999,999,999	0	50,000

また、源泉簿等で「損害保険料の控除額」「短期損害保険料の金額」と表示・印字されている箇所が、それぞれ「地震保険料の控除額」「地震保険料の金額」に変更されます。

以上、①②③の内容は、給与計算メニューにおける対象年度が「2007年度」になった段階で適用されます。

2、源泉所得税納付書フォーム変更

源泉納付書の賞与関連の区分名称変更に対応するため、該当箇所の名称変更を行いました。

現名称	変更後
損金処分賞与	賞与(役員賞与除く)
益金処分賞与	役員賞与

<該当メニュー>
源泉所得税納付書
賞与データ入力
源泉徴収簿社員別入力

(参照：国税庁 <http://www.nta.go.jp/category/pamph/gensen/h18/5283/01.htm>)

3、年末調整メニュー 機能追加

①源泉徴収簿 印刷フォーム

従来印刷対象でなかった下記項目を源泉徴収簿に連動・出力する仕様変更を行いました。

区分	金額
配偶者の合計所得金額	金額は、源泉徴収簿社員別入力[年末調整控除]タブから連動します。
個人年金保険料支払額	
長期損害保険料支払額	
給与等から控除した小規模事業共済等掛金の金額	
申告による国民年金保険料等の金額	

②源泉徴収簿社員別入力

本人控除タブの「源泉徴収票摘要印刷」欄の【配偶者・扶養親族等】項目に、全社員一括でチェックを入れる外部ツール(摘要印字フラグ修正ツール)を作成しました。

デスクトップに作成される、
ツール起動アイコン



手順は、別紙「源泉徴収票摘要印字フラグ修正ツール」(<http://www.nmc.ne.jp/crp/download/>)をご参照下さい。

③年調明細一覧

- i. 従来表示されなかった「社員別源泉徴収簿を1度も開いていない社員」を、年末調整“未”の社員として表示させる仕様変更を行いました。
これにより、社員設定で登録されている社員はすべて年調明細一覧に表示されます。
- ii. 部門別社員年調明細一覧に【全社計】欄を追加しました。これにともない、[F3 印刷]ダイアログが下図のとおり変更になります。(給与支給明細一覧の印刷と同様のイメージになります)

【全社計】欄の出力可否の選択をします。「する」の場合は、下の【部門計】欄も無条件で印字されます。

全社計出力指定「しない」の場合、【部門計】欄の出力可否が選択可能です。

4、 給与計算メニュー その他機能追加・不具合改修

①給与明細書印刷

給与支給・控除項目数が多い場合(※)の給与支給明細書について、NMC封筒(サプライ用品)のセロハン部分に印字位置を合わせるための設定を可能にする機能を追加しました。

(※)支給項目が5列以上、あるいは控除項目が4列以上に渡る場合

給与明細書印刷画面 下部「NMC封筒使用」欄

◇NMC封筒使用「する」の場合、明細書の印刷開始位置が1項目分ほど下にずれます。

◇3分割ミシン目の最下段の位置は変わりません。

◇項目数が通常(支給項目4列以下、控除項目3列以下)の場合は、アクティブになりません。

②住民税総括表

[会社情報]タブの「受給者総人数」欄を任意入力可能にする仕様変更を行いました。

③基本財務連動処理 (不具合改修)

年調過不足額を賞与の支給項目で還付している場合、当該賞与の基本財務連動処理を行うと年調過不足額が重複で表示されてしまう不具合を改修しました。

5、 CD-ROM 包括内容

定率減税廃止対応 CD-ROM では、[Ver4.7.1 会社法対応版] 以降にリリースされた下記のメンテナンスプログラムが包括インストールされます。

※下記内容は2006/12/1に通信で実施される企業版端末向け自動メンテナンスには包括されません。

定率減税廃止 CD-ROM に包括される リリース済みメンテナンスプログラム

《》内はダウンロード番号

【基本財務】過去実績値登録/月次試算表等の仕様変更対応	《ESPH0192》
【基本財務】科目残高確認表・補助元帳ダイアログの表示不具合対応	《ESPH0193》
【基本財務】株主資本等変動計算書の仕様変更対応	《ESPH0194》
(2006/7/27 ダウンロード掲載 http://www.nmc.ne.jp/crp/osirase/SN060725_1.htm)	
【給与計算】厚生年金の保険料率改正対応(平成18年9月分)	《ESPH0201》
(2006/9/01 自動メンテナンス http://www.nmc.ne.jp/crp/osirase/SN060818_1.htm)	
【データ通信】メール通信の「CRPro 標準設定」機能(企業版端末のみ)	《ESPH0202》
(2006/10/03 ダウンロード掲載 http://www.nmc.ne.jp/crp/osirase/SN061002.htm)	